



あまのつなぐ

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌



謹賀新年

本年が皆様にとつて
良い年でありますよう
ご祈念申し上げます

| | |
|-----|-------|
| 議長 | 山本 隆雄 |
| 副議長 | 齋藤 祐知 |
| 議員 | 山田みどり |
| | 佐藤 力也 |
| | 関 美香 |
| | 大場 壯次 |
| | 篠原 一美 |
| | 富沢 重典 |
| | 関 常明 |
| | 唐沢 清治 |
| | 安原 賢一 |
| | 小栗 芳雄 |
| | 福田 弘明 |
| | 鈕持 秀喜 |
| | 山本日出男 |

No.202号 令和5年2月15日

主な内容

- 令和4年度の補正予算を議決（12月定例会議）・・・2～4
- 常任委員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5～7
- 5名の議員が一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8～11
- 陳情審査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12
- 臨時会議 第1回定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13
- 議会の主な活動・編集後記・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

文化財防火デー
(日向見 薬師堂)



12月定例会議

定例会議 1日目傍聴席

11月に執行された町長選で、当選された外丸町長の初めてとなる12月定例会議が、7日から21日までの15日間の審議期間で開かれました。

8日には、5人の議員が一般質問を行いました。

一般会計・特別会計・企業会計補正予算、条例の改正など町長提出議案17件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、議員提出議案1件について可決されました。

そのほか、陳情2件の審査・採決を行い、議員提出の意見書1件を原案どおり可決しました。

令和4年度の補正予算を議決

◎一般会計（主な事業）

| 事業名 | 補正額 | 主な内容 | 予算総額 |
|----------------------|-----------|---|-------------|
| 普通財産管理事業 | 1,035万円 | あがつま農協が事業主体となる旧伊参公民館の解体工事費の増額に伴う町負担金の増額 | 116億1,269万円 |
| 各種基金積立事業 | 2,258万円 | 土地開発公社の解散に伴う財産収入を地域づくり推進事業基金へ積立 | |
| 六合ケーブルテレビ等情報施設運営管理事業 | 1,013万円 | 光ファイバー網の整備に係る調査及び設計業務委託料 | |
| ふるさと納税事業 | 1億1,228万円 | ふるさと納税の増額が見込まれることによる特産品代及び返礼品にかかる費用 | |
| ゆうあい荘事業特別会計繰出金 | 1,094万円 | ゆうあい荘の電気料金の増額等に伴う一般会計から特別会計への繰出金 | |
| 六合温泉医療センター運営管理事業 | 163万円 | 医用電子カルテの購入及び家具等の購入に係る工事費から備品購入費への予算の組替 | |
| 農業集落排水事業特別会計繰出金 | 379万円 | 各施設の電気料金の増額に伴う一般会計から特別会計への繰出金 | |
| 国土調査事業 | 292万円 | 過年度の調査区域の成果を登記申請することに伴うデータ変換委託料 | |
| 商工振興対策事業 | 1,650万円 | 住宅リフォーム補助金の申請件数の増加 | |

予算決算審査特別委員会

開催日 令和4年12月9日
 委員長 山本日出男
 副委員長 関 常明

◎主な質疑

山田みどり委員 物価の高騰により電気料の補正が多いが、9月補正の段階でわかっていたと思う。先送りにした印象を受けるが。

総務課長 9月の時に不足することは予想していましたが、不確定要素も多いため、確実性を考え、12月補正で一括して計上しました。

安原賢一委員 電力の地産地消ということの中で中之条パワーと契約しているのに施設によっては、電気料が当初予算の倍になっているが。

総務課長 対前年と比較して試算して予算計上をしています。年間ベースでは、わずかですが他の電力会社より金額が安くなっています。



定例会議2日目(一般質問)傍聴席

◎特別会計・事業会計

| 会計名 | 補正額 | 主な内容 | 予算総額 |
|---------------------|---------|----------------------|------------|
| 国民健康保険特別会計 | 78万円 | 保健事業の実績額が確定による返還金等 | 19億7,940万円 |
| 介護保険特別会計 | 6,455万円 | 国庫負担金等返還金の額の決定による増額等 | 20億5,320万円 |
| 四万へき地診療所事業特別会計 | △45万円 | 給与改定に等に伴う人件費の減額 | 6,355万円 |
| 介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計 | 1,094万円 | 電力価格の高騰による電気料の増額等 | 6億3,415万円 |
| 簡易水道事業特別会計 | 22万円 | 電力価格の高騰による電気料の増額等 | 6,104万円 |
| 下水道事業特別会計 | 1,619万円 | 電力価格の高騰による電気料の増額等 | 5億6,819万円 |
| 農業集落排水事業特別会計 | 650万円 | 電力価格の高騰による電気料の増額等 | 3億4,650万円 |
| 発電事業特別会計 | 29万円 | 電力価格の高騰による電気料の増額等 | 4億1,681万円 |
| 自動車教習所事業会計 | 230万円 | 職員の異動に伴う人件費 | 9,992万円 |
| 上水道事業会計 | 351万円 | 薬品や電気料金の高騰による増額等 | 3億8,989万円 |
| 簡易水道事業会計 | 493万円 | 職員の異動に伴う人件費 | 2億5,778万円 |

関 美香委員 中之条中学校と比較し、中之条小学校の電気料が3倍になっている理由は、
こども未来課長 県の特別支援学校や給食センターの分が含まれているためです。

篠原一美委員 六合ケーブルテレビ事業調査費の詳細は、事業に伴い、加入者の負担増はあるのか。
六合振興課長 伝送路の経路を光化にする工事の調査費です。加入者の負担が増えることはありません。

富沢重典委員 伊参公民館の解体工事の進捗状況は。
総務課庶務係長 JAあがつまが主体で解体工事を進めています。まだ施工にはなっていない。アスベストの調査後、業者の選定等を行っています。

福田弘明委員 ガーデンズの入園者のうち、町民はどの程度いるのか。
花のまちづくり課長 今年度11月末の実績では、入園

者の約1割が町民になります。

佐藤力也委員 準町民制度で利用している米等の特産品は、ふるさと納税の返礼品メニューに戻したほうが、納税額が増えるのでは。
企画政策課長 返礼品の割合が変更になり、ふるさと納税制度を守りながら、準町民制度で、農産物をPR商品として取り扱うため始まったもので、今後も継続していく予定です。

小栗芳雄委員 特別会計の中で、四万へき地診療所事業だけ電気料の補正がないが。
保健環境課長 診療所と打ち合わせを行いました。特に電気料の補正の要望等はありませんでした。計上いたしませんでした。

補正予算審査結果
 一般会計、特別会計及び企業会計補正予算について審議した結果、全員賛成となりました。

条例改正

★職員給与に関する条例等の一部改正について

国や県の勧告を受け、一時金（ボーナス）0・1月分の引き上げを行います。

★特別職の給与等に関する条例等の一部改正について

※ 職員同様に特別職についても、0・1月分の引き上げを行います。

※ 特別職の給与について、町長20%、副町長15%、教育長10%の減額を行います。

○質疑

富沢重典議員 給与を減額する町長の思いは。

町長 予測ができないくらいコロナ禍の影響やロシアのウクライナ侵攻による急激な物価高騰、さらに燃料や食品の値上げもあり、町民からも非常に生活が厳しいという声が多く聞かれます。町の先頭に立つ身と

して、給与の減額を決断させていただきました。

富沢重典議員 給与削減ではなく、コロナ禍をいかに強く町民が生きていくかそこを打って出るべきで、まず1年やってみてからでもよい。副町長、教育長は不在であるが、同様に減額になっているが町長の考えは。

町長 私のまちづくりへの思いを共有できる人を選任していく考えであります。

山本日出男議員 給与を削減しなくても、政策を実行し町のために頑張ってもらう方が、活性化にもなると思うが。

町長 政策は政策として勿論推し進めていかなければなりません、それは別に現在の社会状況を考えて判断したのでは非ご理解をお願いします。

安原賢一議員 給与の20%削減は、町長の意気込みであり、ずっと考えていたこ

とでもあると思うので、意思を酌んでいただきたい。

齋藤祐知議員 町長本人の気持ち尊重して、この内容のとおりで良いと思う。

関 美香議員 町長の思いが込もっていると感じているが、その思いをどのよう

に形にしていけるのか。

町長 子育て支援や地域支援などいろいろな政策の柱がありますが、こうした状況下で一遍に解決するのは困難です。粘り強く取り組む姿勢を見ていただき、今後の予算編成にも臨んでいきたいと思えます。

★会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正について

会計年度任用職員に適用される給料表の適用期日について定めるため、所要の改正を行います。

★職員等の定年等に関する条例等の一部改正について

法改正により、令和5年

度から職員の定年が段階的に65歳まで引き上げられることに伴い、関係条例について所要の改正を行います。

★福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について

「子どもの医療費助成」について、現在の対象年齢（15歳）を令和5年4月から18歳まで拡充を行います。

※現在実施している福祉医療制度と同様に、受給者証を交付し、医療機関の窓口で支払をしなくて済む方式とし、所得制限や年齢要件以外の制限は求めず、保険がきく部分はすべて町が負担します。

★議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

特別職と同様に議員についても0・1月分の引き上げを行います。

◎ 審議結果

| 議員名等 議案名等 | 審議結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|----------------------------------|------|-------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------|
| | | 山田みどり | 佐藤力也 | 関美香 | 大場壯次 | 篠原一美 | 富沢重典 | 関常明 | 唐沢清治 | 安原賢一 | 小栗芳雄 | 福田弘明 | 剣持秀喜 | 山本日出男 | 齋藤祐知 | 山本隆雄 |
| 特別職の給与等に関する条例等の一部改正について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | × | × | × | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × | ○ | - |
| 議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について | 可決 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | - |

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

総務企画

個別避難計画について

小栗芳雄委員 避難行動要支援者の個別計画策定にあたり、補助金を交付する制度を設けたが進捗状況は。

総務課長 個別避難計画についての申請は出ていませんが、過日、伊参地区で会議があり今後、避難行動要支援者名簿（災害時に自ら避難することが困難な高齢者や障がい者等について作成された名簿）の提供をさせていただきます、個別避難計画の策定をしていただく段階になっています。

木質バイオマスボイラーについて

唐沢清治委員 木質バイオマスボイラーについて、現況や今後の取り組みなどは。

総務課長 六価クロムの濃度やバイオマスボイラー関係について、岩手大学へ資料を提供し調査結果の報告をいただきました。導入業者、工事

開催日 令和4年12月12日

委員長 安原 賢一

副委員長 大場 壯次

委員 唐沢 清治・小栗 芳雄

委員 劔持 秀喜

業者及び設計業者から本日改めて町長に説明してもらいます。

劔持秀喜委員 岩手大学からの結果報告を受け、前町長に説明した内容等は。

総務課長 結果報告に基づき資料を渡し、内容を精査しましたが、任期の関係もあり、再稼働するかどうか判断する時間がなく、その後も再稼働をできていない状況です。

劔持秀喜委員 原因となる箇所コーティングを施したようだが、持続性や耐久性について効果はあったか。

総務課庶務係長 試験的なコーティングであり、確証があるものではありません。燃焼灰の六価クロム濃度を抑える効果はありますが、約1週間の試験運転で劣化も見られたので、別の方法や効果について実験しています。

劔持秀喜委員 7月に発生し議会を含め、町民に何の情報もなく進めてきている。町民に直接関係のあるものは速やかに情報を公開し、共有し

ていくべきだと思うが。

町長 この問題について、いろいろな情報を聞いたわけですが、林業の再生や活用を推進する考えのもとで取り組んだものだと思います。これだけの多額を投入したのですから、できればいろいろな方策を考えた再稼働できる状況を作っていくかなければならないと思っています。稼働していないのが現実であり、この状態が続くことは良いことだとは思っていませんので、議会とも一緒に進んでいきたいと考えています。



原因となる箇所やコーティング処理の状況を確認しました。

他の施設の情報について

大場壯次副委員長 同じタイプのバイオマスボイラーを使っている施設の情報はあるか。

総務課庶務係長 国内に17基あり、うち12基で基準値を超えています。未検査のものもありますので、確実に出ていないというものではないと思っています。

大場壯次副委員長 六価クロムは出ているが、灰を特別な処理をして稼働しているのか。

総務課庶務係長 特別管理産業廃棄物として処理をし、稼働しているようです。

重油などの負担増について

大場壯次副委員長 電気料など様々なところに影響が出ていると思うが、負担増の現状は。

総務課長 役場庁舎については、木質チップと比較して、約80万円ほど高くなっています。

文教民生

開催日 令和4年12月13日
 委員長 富沢 重典
 副委員長 関 美香
 委員 関 常明・山本日出男
 山本 隆雄

忍者資料について

関 常明委員 歴史と民俗の博物館 ミュゼでは、多くの忍者資料を所有しているが、町長の関心は。

町 長 中央公民館長の時にも歴史探訪の講座を開設したこともあり、また町内にも忍者関連のお墓もあります。私自身も歴史は好きですし、関心もございます。

適応指導教室「虹」等について

山本日出男委員 不登校のケアのため適応指導教室「虹」や心の相談員等があるが、指導員の増員など充実を図っていく考えは。

町 長 「虹」を訪問し、施設や子供たちの活動の状況を見せていただき、また先生方からも直接現場で話を聞く機会がありました。関係機関とも相談し考えていきたいと思います。

英語検定の助成について

関 美香副委員長 英語検定の助成は現在中学生を対象に実施しているが、高校生まで範囲を拡大できないか。

町 長 英語力はこれからの子供たちには大切なことです。一方で検定に係る経済的負担も大きいと思えます。予算の関係もございしますが教育委員会と相談しながら検討していきます。

六合診療所について

山本隆雄委員 六合診療所建設に係る進捗状況は。予定どおり開所に間に合うのか。

保健環境課長 入札の関係で契約が遅れたことから、現在建設場所の確認、測量等を実施しています。冬季間の工事になることや建築資材の不足等も予想されることから、工期については関係者と協議し努力していきます。

抗体検査キット等について

山本日出男委員 60歳未満の抗体検査キットの申請状況は。またPCR検査の補助が始まったが実績は。保健環境課健康係長 検査キット

については10月から配布を開始し、79件の申請がありました。PCR検査の補助については、令和3年度は123件の実績がありました。

带状疱疹の助成について

関 美香副委員長 ワクチンの接種には、高額な費用が掛かるものもあるため、ワクチン接種の費用について補助してほしいが。

町 長 私の周辺でも带状疱疹で後遺症が残っている人もおり、身近に感じている問題です。こういう方が沢山いると聞いていますので、今後に向けて前向きに検討していきます。

合葬墓等について

関 常明委員 合葬墓の進捗状況は。また、共同霊園の現状や今後については。

保健環境課長 現在、開発許可の関係で県と協議をしているところであります。合葬墓については、以前アンケ

ートを実施したところ、設置を要望する町民の方もおられましたので、今後も協議を進めていきます。霊園の利用状況については、返還を希望される方もいますが、現在すべての区画を利用いただいています。

陳情審査

○「安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書」が付託され審議しました。

審議の結果、「趣旨採択」に決定しました。



委員会終了後に吾妻東部衛生センターを視察しました。

産業建設

中之条ガーデンズについて

篠原一美委員 四万や草津へ来たお客をガーデンズに引き込むため、旅行者者に対し積極的に営業をすべきと考えるが。

花のまちづくり課長 今年度はコロナも緩和され、団体客も増加しました。駐車場の関係など課題もありますが、実現可能なところから行っていきたいと思います。

篠原一美委員 年間パスポートをふるさと納税の返礼品にする検討もお願いしたい。

齋藤祐知委員 長く園長に尽力された方が退任された後、前町長が園長に就任し、現在は不在となっている。園長の選任についての考えは。

町長 花に関心があり、園の状況を把握し、さらに運営面やPR活動などいろいろ難しいですが、兼任が良いかも含めて、皆さんと相談させていただきます。

齋藤祐知委員 花の苗も高くなって

開催日 令和4年12月14日

委員長 福田 弘明

副委員長 佐藤 力也

委員 山田みどり・篠原 一美

齋藤 祐知

おり、一坪花壇の補助について、検討いただけないか。

町長 種苗だけでなく、いろいろなものが上がっています。一坪花壇を盛り上げていただいている方の意欲がなくならないように検討します。

山田みどり委員 若者と農業をマッチングさせる研修施設として活用するなど、花と農業を盛り上げていく施設となればと考えるが、今後の運営については。

町長 これだけの施設を整備したのだから、観光拠点としては勿論ですが、ご提案いただいたとおり元々は農業公園ですので、農業施設としての観点からも考えていく必要があります。研究させていただき、良いものは積極的に取り入れていきたいと思えます。

中之条駅周辺について

山田みどり委員 まちづくりの観点や路線問題も踏まえ、周辺住民から

駅が寂しい、活気がないという意見をいただく。商店の活性化のためにも、お客様がスムーズに町を周遊できる流れを作れないか。

町長 JRの支社長のところへ伺い、できることは考えていきますとの話もいただきましたので、JRとも相談し勉強していきます。

米作り支援について

佐藤力也副委員長 米価の下落に加え、ロシアのウクライナ侵攻による肥料や燃料の高騰で米農家は大変厳しい状況である。米による国産食物の自給率を上げるためにも、米農家への支援策が必要ではないか。

町長 昨年米価が大暴落し、農家は大打撃を受けました。肥料、農機具、農薬等も値上がりし今後の作付けも心配されます。耕作放棄地の増加は、災害にも繋がり、一度荒らすと田んぼに戻すのも大変なので、農協等とも協議し、支援していかねばならないと思っています。

如月キャンペーンの恒例化について

佐藤力也副委員長 温泉地の閑散期である2月その前後に、町民割等のキャンペーンを毎年開催してはどう

か。

町長 群馬県の事業との関係もあるため、調整しながら観光協会と相談させていただいています。

陳情審査

○「国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について」が付託され審査しました。
審議の結果、「採択」に決定しました。



委員会終了後に山の上庭園を視察し、施設の修繕箇所等の確認を行いました。

12月定例会議 議員5名が一般質問

○佐藤力也 議員・・・9ページ

- 1 今後の町づくりについて
- 2 高齢者のスポーツ（県）大会へのバス送迎について

○山田みどり 議員・・・9ページ

- 1 町政について
- 2 带状疱疹ワクチンについて

○福田弘明 議員・・・10ページ

- 1 外丸新町長の所信を伺う
- 2 新年度予算編成へ向けて伺う

○関 美香 議員・・・10ページ

- 1 花のまちづくりについて
- 2 地域の諸活動について
- 3 防災対策について

・各議員から提出された「一般質問
通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページに
は質問の一部を掲載しています。
詳細については、ホームページで
も確認できます。

議会で情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会
議の録画配信をご覧いただくことができま
す。ぜひご覧ください。

議会ホームページ

URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>



○関 常明 議員・・・11ページ

- 1 共創の町づくりについて
 - 2 中之条町のスローガンについて
 - 3 危機管理対策室等の設置について
 - 4 町の宣言について
- 4 四万湖のカヌー等の利用について

◆ 議会の傍聴についてのお願い ◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用をお願いします。また自粛等のお願いをする場合がございますので、ご協力をお願いします。
※傍聴につきましては、入場制限を行っています。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、3月1日（水）から15日（水）の予定です。

外丸町長の目指す町（づくり）とは

町長—希望の持てる町を皆様と共に創ること



佐藤 力也 議員

議員

町長の目指す「希望の持てる町」づくりにおいて、どんな政策を中心に進めていくのか。

町長

喫緊の課題として、まず子育て支援に力を注ぎたいと考えています。18歳までの医療費の無料化、入学祝い金や入学準備応援金制度について拡充を図りたいと考えています。

急速な人口減少や高齢化により、地域における道路やコミュニティ活動が維持していけない状況にあるかと思っておりますので、できる支援を検討していきたいと考えています。

人口減少問題について

議員

人口減少問題への取り組みは。

町長

人口減少による税収への影響は非常に大きく、人口減少を食い止めて

いくためには就労の場が必要で、農林業であれば後継者を育成していかなければなりません

が、後継者となるには生活が維持できる収入確保が求められます。町の産業は、農林業や観光業、飲食業、そして建設業と多岐にわたりますが、各分野からお話を伺い、特性を生かした取組ができるよう検討させていただきます。

お祭りへの支援拡充を

議員

町の賑わいを取り戻し、地域コミュニティ

の活性化を図るための起爆剤として、コロナ禍で中止や縮小した町内の祭やイベント支援の拡充はできないか。

町長

今まで出来ていたイベントや地区行事ができなくなるといったことが現実起きています。また新型コロナウイルス感染症のまん延により、この3年間イベントや地区行事の運営にも大きな影響を落としています。地域コミュニティを創りだすことを取り組むものですが、予算の関係もございまして、いただいたご意見を参考に、地域力の向上を目指したいと思っています。

今後の町政運営について

町長—謙虚に行政を進めていきたい



山田みどり 議員

議員

町長選挙が無投票という形になり、民意が見えない中でこれから町の舵取りを担うわけだが、伊能町政から引き継ぎ刷新するものなど具体的に考えているものは。

また木質バイオマスボイラーの問題についてはどのように対応するのか。

町長

子育て支援、地域コミュニティ支援は拡充・強化していきたいと考えています。木質バイオマスボイラーの六価クロム問題については、率直に町民への周知が遅かったと感じています。議会や関係者と情報共有をして、今後の対応など慎重に検討していきたいです。

公約実現を進めていくための課題

議員

公約に掲げた子育て支援について、出

産祝い金の拡充や高校生までの医療費の無料化をどのように進めていくのか。

町長

出産祝い金について、第1子、2子も含めた中で拡充を検討させていただきます。また、高校生までの医療費無料化は、4年前から政策に掲げていましたので、4月以降に実施をしていきたいと考えています。

带状疱疹ワクチンの助成

議員

町民の方から「带状疱疹になつて大変な思いをした、予防のワクチンは費用が高い」という声があるが、町で予防ワクチン費用の助成は検討されているか。

町長

ワクチンについて、最近テレビコマーシャルでも出ているのは承知しています。ワクチン接種による発症予防効果は高いとの報告もありますので、いろいろ情報収集させていただきま。また町民の皆さんの関心も高まっているので、要望に応えられる方向を見いだせるか、予算も含めて検討させていただきたいと考えています。

所信を伺う

町長—「オール中之条」で一緒に町をつくっていく



福田 弘明 議員

議員

町民の声を聴き出すとあるが、正反対の考え方もある。町は過去に工業団地、上信自動車道、三國トンネル開設などで禍根を残す判断があった。30年、50年先を見る判断が町長の役割では。

町長

もちろん最終的に判断を下すのは首長だと思っておりますが、その判断材料として、町民の意見を聞き、30年後、50年後はどうだろうという話を前提に最終的な判断をするのが首長だと考えています。

財政について

議員

財政を心配されているが、借金4億減、貯金3億円増で110億9千万円、太田市に次ぐトップクラス、ふるさと納税10年で40億。どこが健全でないのか。

町長

人口減少の続く中、これからの町の財

政を考えた上で、国には1000兆円を超える多額の借財があり、更にコロナの影響もあり、交付金等についても、今後減らされる可能性もあるので、今元気なうちに将来を見据え、先々のことを考えていきたいと思っています。

公共施設の管理について

議員

管理運営見直しで公務員を増やすのか。

町長

民間委託を否定しているものではなく、民間委託と、直営との経費の差を精査した上で、町にとって有益となる管理を行っていききたいと考えています。

健康づくりについて

議員

健康づくりでがん検診の無料化など健康寿命の延伸を図ってきたが、公約にないが。

町長

町民の健康福祉は、一番生きていく上で大切なことだと思います。町民の健康を維持し元気で長生きをしていただいで、地域を支えていただけるような、そういった高齢者施策も考えていきたいと思えます。

中之条ガーデンズについて

町長—町民花壇は「希望の持てる町」の実践の場



関 美香 議員

議員

町民花壇は、町長が掲げる「あなたとともに創る希望の持てる町」という政治理念に通じる部分があると考えているが。

町長

中之条町に暮らす子どもたち、若い人から高齢者の方々まで、全ての皆さんが生きがいを感じ、誇りを持ち続けられる「希望の持てる町」を次世代へ引き継ぐことは私の公約でもあります。町民花壇は「希望の持てる町」の実践の場と考えておりますので、「共創の町づくり」として支援していきます。

地域の諸活動について

議員

地域を支援するといふ観点から、高齢化による直営舗装事業において、地域住民の負担を軽減する対策が必要ではないか。

町長

舗装や伐採の直営事業は、高齢化や人口減少から事業継続が困難となるのが想定され、地域の方々から本当に切実な声を伺っています。地域の状況を早く吸い上げ、一遍に対応等は難しいと思いますが、できるところから考えていきたいと思えます。

四万湖のカヌー等の利用について

議員

カヌー体験で四万湖を訪れた方が、町内を回遊し、温泉地に宿泊して頂く仕組み作りを推進すべきと考えているが。

町長

町はいろいろな自然的な資源を持っており、四万湖も観光財産の一つだと思っております。またアウトドアアクティビティも重要な観光コンテンツと考えています。課題も出てくると思いますが、利用者の方や地域の方と精査、情報共有し、改善できるもの是一つずつ改善し前向きに取り組んでいきたいと考えています。地域の実情等、提言いただければと考えています。

就任にあたっての基本に考えている方針は

町長—「共創のまちづくり」で将来へ前進



関 常明 議員

議員 一番に共創のまちづくりを掲げているが従来と違うところがあれば何か。

町長 町民に愛される町、明るく元気に暮らしてほしい思いや行政の継続も重要であるとの認識も従来と同じです。

大きな変革としては、急激な人口減少、我々が想定していた以上に進んでおり、平成22年、旧六合村との合併時には1万8千人の人口がありました。12年がたち、現在1万5千人を割っています。しかし、令和4年度の当初予算は105億円に膨らんでいます。未来への責任として、持続可能な財政計画を進めていきたいと考えています。何が違うかという視点ではなく、確実に訪れる人口減少に伴う少子高齢化対策に対応すべく、町民・議会・職員一丸とな

り、町政にあたっていきたいと考えています。

本町の宣言について

議員 町は5つの宣言がある。最近では議会決議をした再生可能エネルギーのまち中之条町がある。他の宣言と共に引き続き町政運営の道るべとすべきと思うが。

町長 環境に優しい太陽光発電、風力発電、水力発電など脱炭素社会が議論されています。今後、日本を変えていくと認識していますので、こういう宣言についてはこれからも尊重しながら、折に触れて頭の中に置いていきたいと思っています。中之条町は自然が豊かであり、そういった環境が脅かされないよう大切に子供たちに受け継いでいくことが必要と思っています。町で行っている中之条パワーの運営については、電力業界全体が大変厳しい状況であります。確かに再生可能エネルギーは大切ですが、前町長からも中身をよく検討して、前へ進んでもらえないかという話は承っていますので、そういうことも踏まえ、今後考えていきます。

住民福祉の向上を実現する議会の条件整備や防災、減災対策を学ぶ

町村議会議員研修会

期日：11月1日

会場：吉岡町文化センター

コロナ禍により議員活動も制限される中、群馬県町村議会議長会主催による町村議会議員研修会が開催されました。研修の前半は、大正大学社会共生学部公共政策学科教授の江藤俊昭氏が住民福祉の向上を実現する町村議会のための条件整備と題し、現状の課題や充実に向けた論点などについて講演いただきました。

また研修後半では、気象予報士・防災士の南利幸氏により、近年多発している気候変動・異常気象について、これからの防災や減災対策など事例を交えながら講演いただきました。



講師2名により講演が行われ、県内の町村議会議員が参集しました。

※ 「三ない運動」について政治家の寄附は禁止（贈らない）、寄附を求めない、受け取らない。地域活動（集会や催物）への寸志や飲食物の差し入れ、お歳暮やお年賀等は寄附禁止の対象となります。

陳情

★陳情第1号

**安全・安心の医療・介護
実現のため人員増と処遇
改善を求める陳情書**

(概要)

新型コロナウイルスの感染拡大により、「医療崩壊」や「介護崩壊」が現実となった。これは、他の先進国と比べ圧倒的に少ない医師や看護師、介護職員や保健師の不足が根本的な原因である。人手不足が長年続いている状況を解消するためには、OECD平均以下の看護師の賃金収入など、ケア労働者の処遇改善、16時間を連続で働き続けなくてはならない過酷な長時間労働など、労働時間規制を含めた実効ある対策は、猶予できない喫緊の課題である。

自然災害時の対応や新たな感染症に備えるためにも、平常時から必要な人員体制の確保を国の責任で行い、安全・安心の医療・介

護の実現のために、4事項について国に要請する。

○質疑

山田みどり議員 現在の医療現場の現状が変わらない中で、採択にすべきではないかと思うが、実現可能ではないから、趣旨採択にないかということか。

富沢重典委員長 委員会の中では、これ以上の意見もこれ以下の意見もなかった。この内容で判断いただきたい。

・採決の結果…趣旨採択

★陳情第2号

国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について

(概要)

未開通となっている国道353号の四万から新潟県湯沢町三国までの区間開通

は、中之条町のみでなく、吾妻郡及び群馬県全体の観光・産業・経済・文化交流等あらゆる面で大きな発展が期待される。

また四万地区は、近年多発している集中豪雨等の災害時に道路が寸断された場合、陸の孤島となることが懸念されるため、国及び県等が早期に調査を実施し開設改良工事に着手するよう求める。

○質疑

大場壯次議員 秋鹿工区は、一部で未改良の部分があるので、是非そういったことも加味してほしい。

・採決の結果…採択

※「国道353号車両通行不能区間の解消を求める意見書」を提出しました。

【陳情審査報告】

| 受理番号 | 件名 | 請願・陳情者 | 委員会審査 | 本会議採決 |
|------|---------------------------------|-----------------------------|-------|-------|
| 陳情1 | 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書 | 群馬県医療労働組合連合会 執行委員長 出浦 匠人 | 趣旨採択 | 趣旨採択 |
| 陳情2 | 国道353号、群馬・新潟県境未開通区間の整備促進について | 沢田地区区長会長 山口一弘 | 採択 | 採択 |

◎陳情審議結果

| 議員名等 議案名等 | 審議結果 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
|--|------|-------|------|-----|------|------|------|-----|------|------|------|------|------|-------|------|------|
| | | 山田みどり | 佐藤力也 | 関美香 | 大場壯次 | 篠原一美 | 富沢重典 | 関常明 | 唐沢清治 | 安原賢一 | 小栗芳雄 | 福田弘明 | 剣持秀喜 | 山本日出男 | 齋藤祐知 | 山本隆雄 |
| 陳情第1号 安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める陳情書 | 趣旨採択 | × | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ | - |

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

第6回臨時会議

令和4年第6回臨時会議が、11月14日に開かれまし
た。町長提出議案の契約の
締結について審議しまし
た。

契約の締結

★令和4年度六合診療所新
築工事請負契約の締結に
ついて

六合診療所の老朽化に伴
い建て替えを行うもので
す。

- ・ 契約金額 1億5345万円
- ・ 契約者 池原工業(株)
- ・ 工期 令和5年3月24日

○質疑

富沢重典議員 解体工事が
ら入札の不調が続き、結果
11月まで新築工事の落札が
できなかつた。当初の完成
予定と日程的にならない
ようだが、この工期で完成
するのか。

るものもあります。

山本日出男議員 工事期間
中、体育館は利用できるの
か。また除雪はどうするの
か。

保健環境課長 契約時期も
遅くなり、冬季期間での工
事、また建築資材の不足等
も予想されるため、そうい
う事由も十分考慮し、進捗
状況を見極めながら、受注
業者と協議し対応していき
たいと思います。

小栗芳雄議員 入札業者は
何社だったのか。また予定
価格は。

保健環境課長 吾妻郡内5
社で、予定価格は1億39
64万円(税抜き)です。

小栗芳雄議員 入札が3回
不調となったが、そのとき
の予定価格は。

保健環境課長 1億200
0万円(税抜き)でした。

大場壯次議員 医療機器

は、既存のものを利用して
いくのか、新たに購入する
ものはあるのか。

保健環境課長 既存の機器
を移設するものもあります
が、今年度、新たに購入す



診療所の新築に向け、旧入山小の校舎等を解体しました。

六合振興課長 土間体育館
の利用は今年度末までは工
事の関係で利用できないた
め、地域の方へ周知してい
ます。

建設課長 今シーズンに限
っては、工事の関係で施設
も利用できないことから、
除雪の委託契約エリアには
設定しない予定です。

第1回定例会

令和5年第1回定例会が
1月11日に開催されまし
た。中之条町議会では通年
議会制を導入しており、本
年は町議会議員の選挙に伴
い、第1回定例会の会期を
議員の任期である5月21日
までの131日間としまし
た。

★一般会計補正予算(第9号)

妊娠期から出産・子育て
までを一貫して必要な支援
につなげる「出産・子育て
応援交付金」事業や電力・
ガス・食料品等の価格高騰
に直面する事業者等を幅広
く支援するため、町内全世
帯及び事業所を対象に水道
料金(基本料金)を3ヵ月
間免除するための補助金な
ど、2053万7000円
を増額し、予算総額は11
6億3322万9000円
となりました。

○質疑

関美香議員 出産・子育
て応援交付金事業につい
て、既に出産された方でも
申請等が必要か。

保健環境課長 事業の対象
者は令和4年4月1日から

です。申請は必要になりま
す。

★四万へき地診療所事業特別
会計補正予算(第2号)

診療所の床暖房ボイラー
設置費用150万7000
円を増額し、予算総額は6
505万9000円となり
ました。

○質疑

富沢重典議員 設置費用の
負担について、バイオマス
ボイラー業者とは協議して
いるのか。

総務課長 今回は、予備
的・緊急的な措置として町
の予算で設置するもので、
業者とは協議していませ
ん。

★副町長の選任について

空席となっていた副町長
について、新たに篠原良春
さん(太子)を選任しまし
た。任期は1月12日から4
年間です。



篠原 良春 氏

議会の主な活動

- (1) 11月 1日 群馬県町村議会議員研修会（吉岡町）
- (2) 6日 中之条町商工祭
- (3) 9日 町村議会議長全国大会（東京都）
- (4) 9日 野反自然休養林保護管理運営協議会
野反湖周辺笹刈り作業
- (5) 14日 第6回中之条町臨時会議
- (6) 16日 納税表彰式
- (7) 21日 健康づくり町民グラウンドゴルフ大会
- (8) 24日 烏帽子山植林組合議会（東吾妻町）
- (9) 25日 議会広報研修会（市町村会館）
- (10) 25日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会
- (11) 27日 中之条町消防団第1分団第3部消防車移管式

- (12) 12月 1日 議会運営委員会
- (13) 1日 全員協議会
- (14) 2日 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会
- (15) 7日 12月定例会議1日目
- (16) 8日 12月定例会議2日目（一般質問）
- (17) 9日 予算決算審査特別委員会
- (18) 9日 12月定例会議3日目
- (19) 12日 総務企画常任委員会
- (20) 13日 文教民生常任委員会
- (21) 14日 産業建設常任委員会
- (22) 15日 小口資金融資審査会
- (23) 16日 中之条町老人大学閉講式
- (24) 20日 中之条ガーデズ運営委員会
- (25) 20日 西吾妻福祉病院組合臨時会
- (26) 21日 12月定例会議4日目
- (27) 27日 教育研究所教育講演会（ツインプラザ）

- (28) 1月 6日 群馬県議会新春交流会
- (29) 6日 上毛新聞新年交歓会
- (30) 6日 吾妻郡町村会・議長会賀詞交換会
- (31) 8日 消防団出初式
- (32) 8日 はたちを祝う会
- (33) 11日 令和5年中之条町議会第1回定例会議
- (34) 19日 議会広報特別委員会
- (35) 20日 経営管理実施権の設定を受ける民間事業者の選定委員会
- (36) 20日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (37) 23日 中之条パワー評議委員会
- (38) 24日 吾妻警察署初点検
- (39) 27日 議会広報特別委員会
- (40) 28日 大網白里市市制施行10周年記念式典
- (41) 2月 3日 群馬県市町村振興協会評議員会
- (42) 6日 中之条湯河原線等整備促進期成同盟会
- (43) 8日 群馬県後期高齢者医療広域連合議会



(9)議会広報研修会が開催され、議会広報特別委員会委員2名が参加しました。



(20)文教民生常任委員会で、最終処分場の現状について視察を行いました。



(21)産業建設常任委員会で、木材活用センターの進捗状況について視察を行いました。



(31)今年は役場で出初式を開催し、その後に合同庁舎までパレードを行いました。

編集後記

新しい年が始まり、町民のみなさまにとって健やかな年となるようお祈りしています。

住民福祉の向上に議会としても残りの任期を務めたいと思えます。

さて、昨年11月30日より外丸町政となりました。8年間続いた伊能町政からどのように町政運営をしていくのか、12月の議会では町政運営について多くの質問がありました。

今後も物価高騰や新型コロナウイルスなど抱える諸課題に議会も一丸となって取り組んでまいります。

町民の方から議会のことが分かりづらいところのご指摘もありました。今後も開かれた議会となるよう議会広報誌としてわかりやすい紙面作りを心がけていきます。

議会広報特別委員会

| | |
|------|-------|
| 委員長 | 篠原 一美 |
| 副委員長 | 佐藤 力也 |
| 委員 | 山田みどり |
| | 関 美香 |
| | 大場 壮次 |
| | 齋藤 祐知 |